

#### 4. 子ども・子育て支援に関するニーズ調査票 小学生用

## 江別市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～「第2期江別市子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた利用希望把握調査～

### [小学生用]

#### 【調査ご協力をお願い】

日頃から、市政の運営にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、国は平成27年4月に「子ども・子育て関連3法」を施行したところであり、各市町村は子育てをめぐる今日的課題を解決するために「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、各種施策・事業を実施しているところです。

この度、2020年度からの5年間を計画期間とする「第2期江別市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民のみなさんにニーズ調査を実施しご意見をお聞かせいただき、計画に反映させていきたいと考えております。

ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定のみにご利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成30年11月

江別市長 三好 昇

#### 【ご記入にあたっての注意】

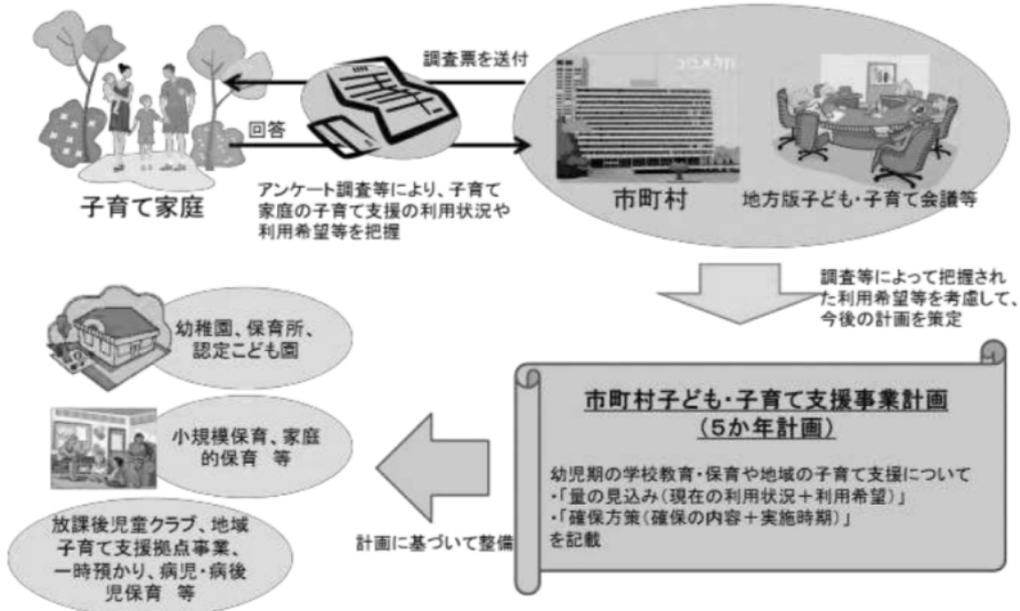
1. 宛名のお子さんについて保護者等の方がご記入ください。
2. ご回答は、選択肢に○印をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので質問に従ってご回答ください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時⇒18時）で、また、数字は一枠に一字でご記入ください。
5. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて12月14日（金）までにご投函くださいますようお願いいたします。
6. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



《お問い合わせ先》

江別市 健康福祉部子育て支援室子育て支援課計画担当 電話：011-381-1408(直通)

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



#### 【子ども・子育て支援新制度の考え方】

平成27年度から実施された「子ども・子育て支援新制度」は、以下のような考え方に基いています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現する。
- 子どもが自己肯定感を持って育まれる環境を整備する。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指す。

### お住まいの地域

問1 どちらにお住まいですか。( )に町名を記入してください。(例：高砂町、新栄台)

江別市 ( )

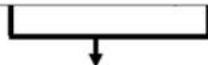
### お子さんご家族の状況

問2 宛名のお子さんは小学校の何年生ですか。(1つに○)

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |       |       |        |            |
|-------|-------|--------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. その他 ( ) |
|-------|-------|--------|------------|



問4 問3で「1・2」に○をつけた方にうかがいます。配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親    | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |         |

### 子どもの育ちをめぐる環境

問6 ご両親とは別に、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

(当てはまるものすべてに○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                          |

問7 現在、ご家庭で気になっていることは、どのようなことですか。生活全般と子育てのそれぞれについてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

(1) 生活全般	(2) 子育て
1. 生活する上での経済的・金銭的なこと	1. 経済的な負担が大きい
2. 子どもの将来安定的に働ける雇用・労働環境	2. 子どもの医療や福祉のこと
3. 防犯・防災などの生活の安全面	3. 子どもの健康的な発育や成長
4. 同居していない親族の健康問題	4. 時間的な制約が大きい
5. 近所に親しい友人や知人がいないこと	5. 親の気分転換に関する理解や環境整備
6. 父親・母親の健康問題	6. 子育て以外のことに時間をとられる
7. 同居している家族の健康問題	7. 精神的な負担が大きい
8. 同居している家族の人間関係	8. 必要な子育て情報が手に入りにくい
9. 近所との人間関係やトラブル	9. 子育てに対する職場の理解や協力不足
10. その他	10. 一方の子どもに手がかかり、急を要する子どもの世話が十分にできない
	11. 身近に相談できる相手がいらない
	12. 子育てに対する隣近所の理解や協力不足
	13. その他

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

1. いる/ある ⇒ 問8-1へ                      2. ない ⇒ 問9へ

問8-1 問8で「1」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、どなた（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 学校の先生
5. 児童館、児童センター、放課後児童クラブ（学童保育）	
6. 保健所・保健センター	7. 家庭児童相談室
8. 民生委員・児童委員	9. かかりつけの医師
10. 市の子育て関連担当窓口	11. その他（                      ）

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。





## お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごしていますか（いましたか）。また、1～3年生のお子さんの場合、4～6年生までの間、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（当てはまるものの1週当たりの日数と時間を □ 内に数字でご記入ください。）

居場所【複数選択可】	週当たりの日数 【数字を記入】	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	週 □ □ 日くらい	週 □ □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ □ 日くらい	週 □ □ 日くらい
3. 習い事（スポーツ、塾など）	週 □ □ 日くらい	週 □ □ 日くらい
4. 児童センター・児童館 （※1）	週 □ □ 日くらい	週 □ □ 日くらい
5. 放課後児童クラブ（※2） （学童保育、放課後児童会）	➡ 下校時から □ □ 時まで 週 □ □ 日くらい	➡ 下校時から □ □ 時まで 週 □ □ 日くらい
6. ファミリー・ホーム・セター（※3）	週 □ □ 日くらい	週 □ □ 日くらい
7. その他（公民館、公園など）		

問 13 問12で「5」に○をつけた方にうかがいます。土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。（それぞれに○をつけ、時間を □ 内に数字でご記入ください。）

	利用希望の有無 【1つ選択】	利用希望時間 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
長期の休み （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで

※1：18歳未満の子どもがスポーツや読書など、自由に活動できる施設

※2：仕事などで日中保護者が不在となる家庭の小学生を預かり、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供する施設

※3：地域の会員同士で小学生までの子どもの送迎や預かりを行う事業

## お子さんの病気の際の対応

問 14 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問 14-1 へ                      2. なかった ⇒ 問 15 へ

問 14-1 この1年間、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合にどのようにされましたか。  
(当てはまるものすべてに○をつけ、日数を □ 内に数字でご記入ください。半日も1日とカウント)。

	日 数	
ア. 父親が休んだ	□ □ 日	⇒問 14-2 へ
イ. 母親が休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	⇒問 15 へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	
オ. 病児・病後児の保育(※4)を利用した	□ □ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ. ファミリー・サポート・センター、 緊急サポートネットワーク(※5)を利用した	□ □ 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
ケ. その他 (                      )	□ □ 日	

問 14-2 問 14-1 で「ア・イ」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(1つに○をつけ、日数を □ 内に数字でご記入ください。)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい                      □ □ 日
2. 利用したいとは思わない                      ⇒ 問 14-3 へ

問 14-3 問 14-2 で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安            | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い    |
| 5. 利用料がわからない                      | 6. 親が仕事を休んで対応する  |
| 7. その他 (                      )   |                  |

※4：小学生までの子どもが病気の際、仕事等の理由により自宅で見ることができない保護者の代わりに一時的に預かりを行う事業

※5：保護者が急な用事等の際、地域の会員同士で小学生までの子どもを緊急的に宿泊や預かりを行う事業





問 21 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。  
(主なものを3つまでに○)

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
12. その他 ( )
13. 特に感じることはない

問 22 江別市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。(主なものを5つまでに○)

1. 小児救急医療体制の充実
2. 保育所・放課後児童クラブ(学童保育)などの整備
3. 児童館・児童センターなどの整備
4. 子育てについて学ぶ機会の促進
5. 男女が共に子育てに関わるための意識啓発
6. 保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減
7. 出産や医療に係る費用の負担軽減
8. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
9. 発達などに関する専門相談体制の整備
10. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
11. 子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及
12. いじめや差別をなくす教育の推進
13. お産や妊娠に関する学習機会の促進
14. 親子が安心して集まって交流できる場などの整備
15. ファミリー・サポート・センターの会員確保
16. 特別支援が必要な子どもへの事業推進
17. 交通事故や不審者などから子どもを守る安全・安心の取り組みの推進
18. お祭りや子ども向けイベントなどの充実
19. その他 ( )

- ◎ 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れご投函ください。